



Sunrise Japan Hospital
Phnom Penh



サンライズジャパン病院 外観



Phum 2, Sangkat Chroy Changvar,
Khan Chroy Changvar, Phnom Penh



Sunrise Japan Hospital
Phnom Penh



Sunrise Healthcare Service Co., Ltd.

☎ 085- 448-248 ✉ info@sunrise-hs.com 🌐 http://www.sunrise-hs.com/ 📘 Sunrise Japan Hospital Phnom Penh

📍 Phum 2, Sangkat Chroy Changvar, Khan Chroy Changvar, Phnom Penh

株式会社Kitahara Medical Strategies International (Sunrise Healthcare Service 日本窓口)

☎ 042-642-8882 ✉ info@kitaharamsi.com 🌐 http://www.kitaharamsi.com/ 📘 Sunrise Japan Hospital Phnom Penh

📍 東京都八王子市大和田町4-1-18 北原RDビル3階



Sunrise Healthcare Service Co., Ltd. was established in April 2014, as a joint venture of JGC CORPORATION, Innovation Network Corporation of Japan and Kitahara Medical Strategies International Co., Ltd.. We aim to improve Healthcare situation in Cambodia by supplying high-standard healthcare service and by educating medical staffs.

「日本の医療輸出」が日本もカンボジアも救う サンライズジャパンホスピタルついにオープン！



医療とは「いかに人がよく生き、よく死ぬか、その全てをプロデュースする総合生活産業である」、北原グループはそう再定義しています。超高齢化が進み、もはや破綻寸前の日本の医療体制。医療を総合生活産業と捉えることで、破綻を回避する「新しい医療の形」が見えてきます。医療は本来、病院の中だけで行われるべきものではありません。医療機器・保険・電気・水道・給食・農業・ITなど、あらゆるものが人々の健康に関わっていて、医療になりうるのです。北原グループ（医療法人社団 KNI、株式会社 KMSI、NGO 日本医療開発機構）は総合生活産業としての医療を実現するために、既存の医療の枠を越え、ITを含む最先端技術から教育、農業、物流に至るまで全ての力を結集して様々な医療改革を行っています。

医療の産業化の一つとして、日本医療の輸出も行っています。北原グループが行う医療輸出は、途上国の富裕層を自国に呼び込み高額な医療を提供するインバウンドのメディカルツーリズムではありません。私たちが進めているのは、途上国に入り込み、地産地消の医療、総合生活産業としての医療を現地に根付かせることを目的とするアウトバウンドの医療輸出です。サンライズジャパンホスピタルでも、病院を建てるだけでなく、運営システム、教育システム、レストラン、ITインフラなど病院に関わる全てのノウハウを提供し、カンボジアの国と医療の発展に貢献します。また、医療に対する規制の少ないカンボジアだからこそ出来る医療システムやサービスの開発を行い、それを日本に逆輸入することも目指しています。

働いているカンボジア人医療者は北原病院で研修したスタッフたち

サンライズジャパンホスピタルで働くのは北原病院グループのスタッフ約20名とカンボジア人スタッフ約100名。カンボジア人スタッフのほとんどは、昨年度、北原病院で研修を行ったカンボジア人医療者たちです。病院開設前に日本で研修を行ったのは日本特有の「思いやりの医療」を学ぶため。カンボジアでは文化の違いもあり、医療者も「患者さんの目線で物事を考える」、「先を予測して行動を起こす」、「チームで協力して動く」などを教わって来ていません。医療知識や技術も必要ですが、日本の医療をカンボジアで提供するためには、日本の文化に触れ、日本人の考え方を学ぶ事が重要だと考えました。現在、長い人では6ヶ月以上におよぶ長期研修を無事に終えて、遅く育ったカンボジア人スタッフがサンライズジャパンホスピタルで働いています。彼らは、将来、カンボジアを代表する医療者になるべく、今後も継続してトレーニングを行っていきます。



カンボジアに最先端の医療を提供する4つのセンター

救命救急センター 救命救急科・外傷外科・感染症科
24時間365日、いかなる急性期疾患にも対応

軽症から重症まで全ての患者様を受け入れる体制およびシステムの構築と、それに対応する医療従事者の教育に力を入れております。急性心筋梗塞や急性呼吸不全等の内科緊急疾患にも対応すべく、緊急カテーテルや人工呼吸器等の体制・設備も整えております。

総合内科センター 総合内科・遠隔コンサルテーションなど
生活習慣病から、胃癌、大腸癌など専門医療まで

当院では、一般的な病気や怪我、胃腸の不具合などについて、それぞれの専門家による診察が可能です。生活習慣病に対して、薬物療法以外にも、栄養や運動などの生活習慣指導などのプログラムを用意しております。また当院ではカンボジアで最新鋭の内視鏡を導入しています。

脳卒中センター 脳神経外科・脳血管内科・神経内科など
最高レベルの脳卒中、脳神経外科治療を提供

脳卒中は、カンボジアでは死亡の原因の上位を占めています。また一命をとりとめても身体の麻痺や言語障害などの後遺症が残ります。当センターは24時間365日、急性期の内科治療、血管内治療、手術、リハビリを行う体制が整っているカンボジアで初めての脳卒中センターです。

健康診断センター 一般健診、人間ドック、専門健診
人間ドック、検診で病気の予防を

日本で世界に先駆けて始まった全身の総合健康チェックである「人間ドック」。健康に毎日を過ごすために、また、たとえ病気になっても早期発見・早期治療に繋げるために、当院では健診に力を入れております。検査結果は専門医師により丁寧に説明いたします。

全ての国民に医療を提供するための会員サービス

サンライズジャパンホスピタルでは適切なサービスを利用できるように会員制度を設けており、年会費別に、プランを選択できます。シルバー会員、ゴールド会員になって頂いた方には、年に一度、健康診断の無料提供や、VIPルームへの病室のアップグレードなど様々な特典をご用意しております。

また、サンライズジャパンホスピタルでは、年会費10ドルと安価なプランも用意しております。こちらのプランは、将来的には蓄えられた資金を、当院での治療が必要な方の治療費にあてることで、カンボジアにはまだない医療保険制度のような役割を果たし、経済的に裕福ではない患者様にも日本の医療を提供できるようになることを目指しています。サンライズジャパンホスピタルは、全てのカンボジア人に日本の医療を届けることを目指しています。

